

2019年10月4日

## 国際コーポレートガバナンス・ネットワーク(ICGN)への加盟について

### ～ステュワードシップ活動の高度化に向け、国内生命保険会社として初めて加盟～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、コーポレートガバナンスと投資家のステュワードシップ活動の向上を目指す世界的なイニシアティブである「国際コーポレートガバナンス・ネットワーク」(以下、「ICGN」)に、国内生命保険会社として初めて加盟しましたのでお知らせします。



**ICGN**

International Corporate Governance Network

- ・ 1995年発足。コーポレートガバナンスとステュワードシップの向上を通じ、効率的な市場と持続可能な経済の発展を推進することを目的とした団体。
- ・ 世界40以上の国・地域から投資家が加盟(加盟投資家合計の運用資産残高は34兆ドル超)

当社は「一生涯のパートナー」をグループミッションとして掲げており、成長ステージごとに異なる投資先企業の課題に中長期的視点で寄り添い、エンゲージメント(中長期的な対話)を中心としたステュワードシップ活動に取り組んでいます。

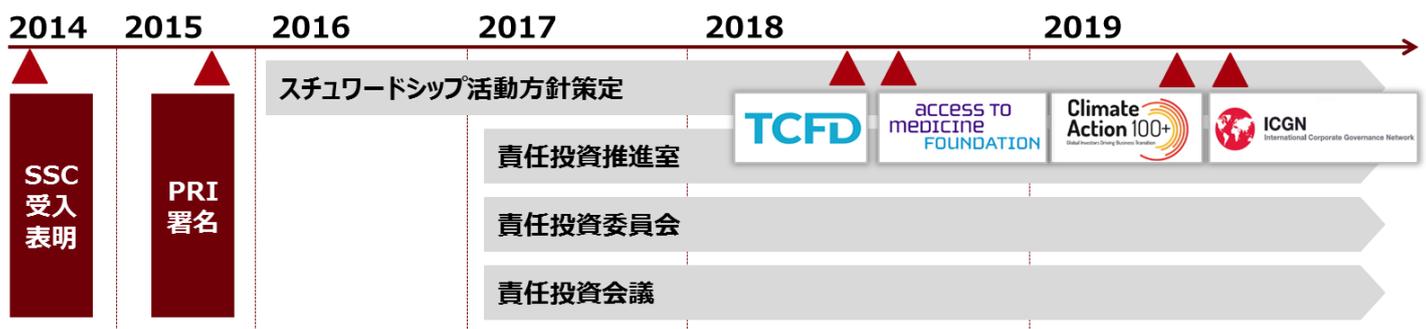
今般のICGN加盟を通じてステュワードシップ活動の更なる高度化を図るとともに、「責任ある機関投資家」として、投資先の企業価値向上の促進や社会課題解決に取り組んでいきます。

なお当社のステュワードシップ活動の詳細については、以下の報告をご参照ください。

<2019年 責任投資活動報告>

URL [https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/investment/pdf/ri-report\\_001.pdf](https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/investment/pdf/ri-report_001.pdf)

[参考:第一生命におけるステュワードシップ活動の体制整備]



ICGN の CEO である Kerrie Waring 氏は以下のように述べています。



ICGN は、メンバーの一員として第一生命を迎えることができ、光栄に思います。  
第一生命は ICGN への加盟により、コーポレートガバナンスの実践と効果的なステュワードシップ活動を通じて、中長期的な価値向上を図ることに強いコミットメントを示していると考えています。